

民生委員・児童委員からのメッセージ



港区民生委員・児童委員協議会会長
高輪地区民生委員・児童委員協議会会長
田中 泉

皆さんから感謝の言葉をいただいたとき、私たちの活動を受け入れてくださっていると実感し、民生委員としてのやりがいを感じます。
民生委員は、皆さんの身近にいる存在です。私たちは守秘義務もありますので、ぜひ気軽に相談してください。

活動に興味がある方へ

民生委員・児童委員は、地域の事情をよく知り、福祉活動などに理解と熱意があるなどの要件を満たす人が、町会・自治会などから推薦され活動しています。
民生委員・児童委員活動に興味のある人は、ぜひお問い合わせください。



お気軽にご相談ください

港区の民生委員・児童委員協議会は5地区に分かれており、各委員は担当の区域で活動しています。困ったとき、心配なとき、どこに相談すれば良いかわからないときなどは、お住まいの地区を担当する民生委員・児童委員へお気軽にご連絡ください。

担当の委員は
港区ホームページから
ご確認ください



各地区民生委員・児童委員協議会 エリアマップ

港区民生委員・児童委員協議会

こんにちは /

民生委員・児童委員 です



民生委員・児童委員って？

民生委員・児童委員は「地域の身近な相談相手」として、地域住民の暮らしを支えてくれる存在です。厚生労働大臣から委嘱を受けたボランティアで、相談内容等の秘密を守ることが法律で義務付けられています。また、民生委員・児童委員の中には、子どもに関する相談等を専門に行う「主任児童委員」もいます。活動の目的は、誰かの悩みを解決するために「つなぐ」こと。地域の方の声に耳を傾け、必要に応じて行政や関係機関へとつなぐ「橋渡し役」として活動しています。

「ちょっと困った」「誰かに聞いてほしい」—— そんなときに、ふと扉をたたける人が近くにいる。

民生委員・児童委員は、変わりゆく時代の中でも、人と人をつなぐ“あたたかな支え手”として地域に寄り添っています。



東京都民生委員・児童委員
キャラクター「ミンシー」

お問い合わせは
こちらまで

各総合支所区民課保健福祉係

- 芝地区 ☎3578-3161
- 麻布地区 ☎5114-8822
- 赤坂地区 ☎5413-7276
- 高輪地区 ☎5421-7085
- 芝浦港南地区 ☎6400-0022

保健福祉課地域福祉支援係

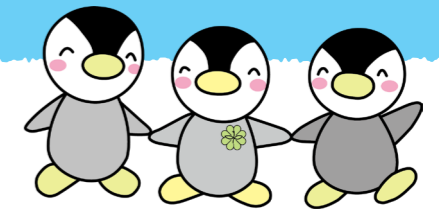
☎3578-2381

令和8年(2026年)3月発行
編集・発行:
港区保健福祉支援部保健福祉課
03-3578-2381
刊行物発行番号:2025239-3711



港区





こんなお悩みはありませんか？



妊娠・出産・子育て



健康・医療



高齢者



生活費・消費生活



介護・福祉

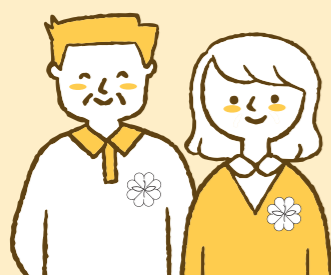


相談

見守り・助言

支援

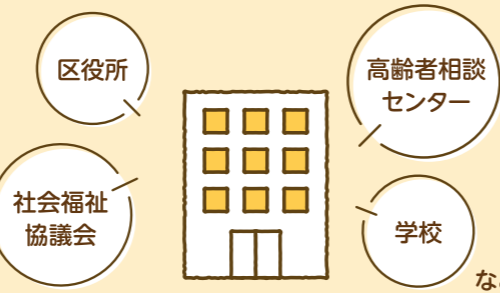
民生委員・児童委員



小さなことでも
ご相談
ください！

連携

関係機関



こんな“橋渡し”を行っています

民生委員・児童委員が実際に関係機関などへつないだ事例を紹介します。

中学校の校長先生から、ヤングケアラーである生徒について相談がありました。その生徒にはひきこもりの弟がおり、校長先生は高校進学への影響を心配していました。家庭状況について話を伺う中で、生徒本人だけでなく父親への支援も必要であると分かりました。そこで、東京都および港区の支援窓口や、民間のサポートグループを紹介しました。その後、父親、本人ともに行政とつながることができ、本人も進学に前向きな気持ちを持てるようになりました。後日、無事に進学が決まったと聞き、ホッとしました。



身体障害のある方の見守りを役所から依頼され、訪問を続けていたところ、次第にその方の部屋に物が散乱するようになりました。役所へ相談したところ、必要な手続きを行えば支援を受けられることが分かったため、ご本人に伝えました。その後、無事にヘルパーによる支援が始まりました。ご本人も安心したのか、とても元気になった様子でした。



出典：東京都民生委員・児童委員活動実績とその事例 第41集

高齢のAさんは、夫を亡くしてから不安が強くなり、精神科に通院しています。また、難聴の症状があり、外出などにも不安を感じていました。Aさんとは以前から近所付き合いがありましたが、再開発に伴う立ち退きにより、会う機会が減っていました。しばらくして、Aさんから「高齢者相談センターの方が来るが、心細いから同席して欲しい」と連絡があったため、事前に高齢者相談センターへAさんの状況を伝え、訪問に同席をしました。初めての訪問時は、Aさんの難聴によりうまく会話ができませんでした。新たなマンションに入居後、Aさんは自ら手すりの設置を高齢者相談センターに相談し、その後、無事に設置が決まりました。Aさんは、「手すりがついたら遊びに来てね」と、嬉しそうに話してくれました。高齢者相談センターの訪問に同席したことがきっかけとなり、Aさんが相談できる相手が増え、生活に必要なサービスを受けるなど良い方向へつなげることができました。



わたしたちの活動を紹介します！

区の事業への協力を通じた見守り活動

港区では、ひとり暮らし高齢者の緊急時に備えることなどを目的とした実態調査を行っており、民生委員・児童委員も訪問調査に協力しています。また、高齢者の長寿と健康をお祝いするため、「寿商品券(港区内共通商品券)」等のお届けにも協力しています。



PR活動



たんぽぽクラブ

0歳～4歳くらいまでのお子さんとその保護者のための交流の場で、児童館等の子育て支援施設で開催しています。民生委員・児童委員が交流のお手伝いをしていますので、お気軽に遊びに来てください。



詳しくはこちらから

